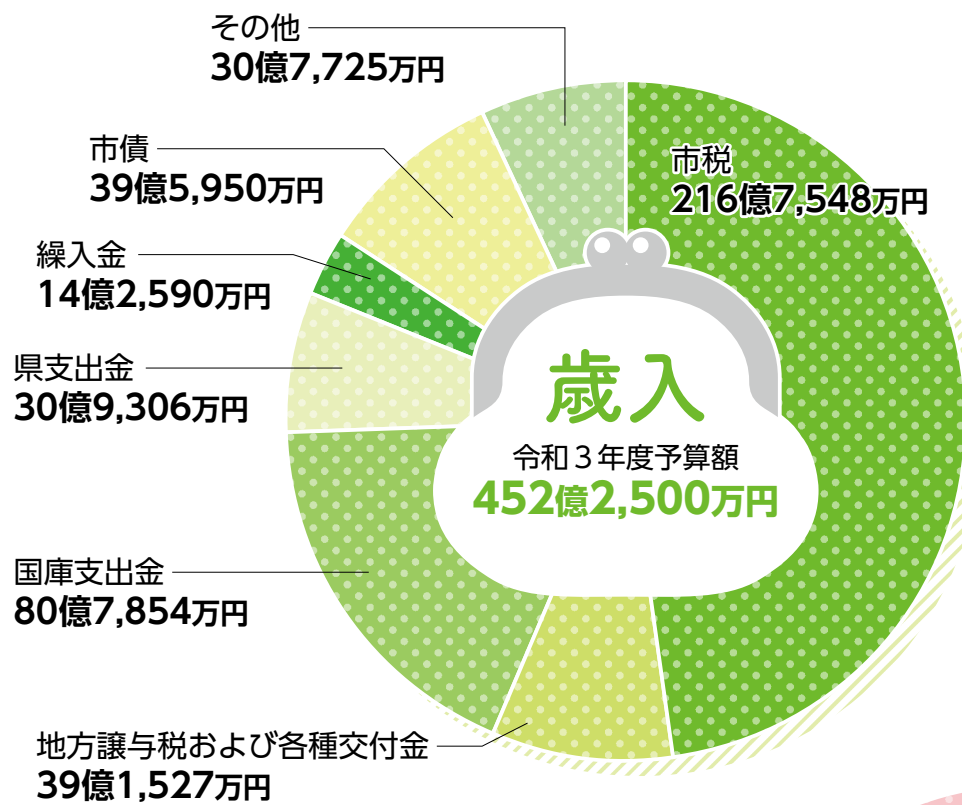
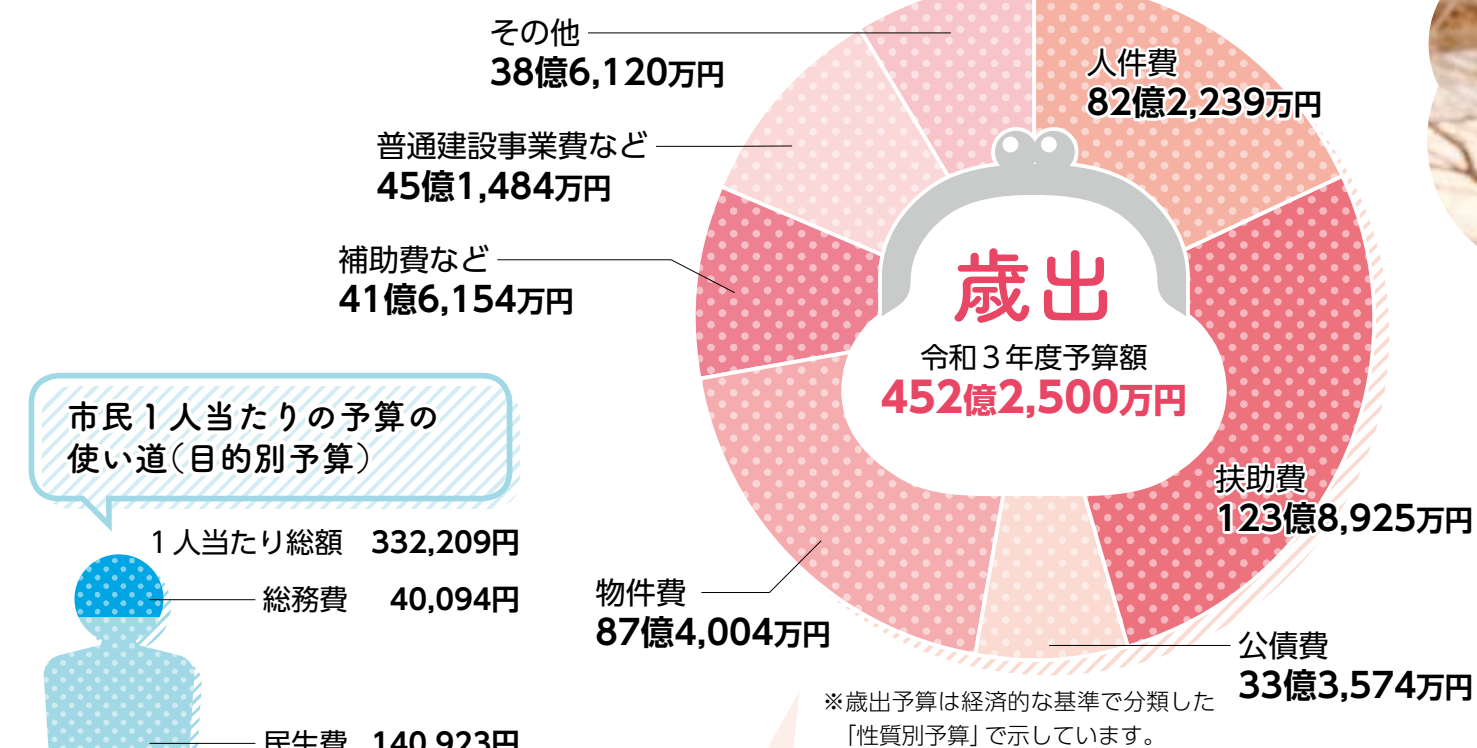




一般会計予算額は前年度と比較し、6億6900万円、1.5割減の452億2500万円となりました。歳入は、新型コロナウイルス感染症の影響により個人市民税・法人市民税・固定資産税ともに前年度から大幅に減少、歳出は全体的な事業の見直しを行ったことや、有馬図書館・門沢橋コメン大規模改修事業、消防署西分署整備事業が完了したことによる普通建設事業費の減少が特徴です。

一般会計予算の内訳



※歳出予算は経済的な基準で分類した「性質別予算」で示しています。

用語説明

人件費…市長や市職員の給与、議員報酬など

扶助費…障がい者や高齢者への支援、生活保護費など

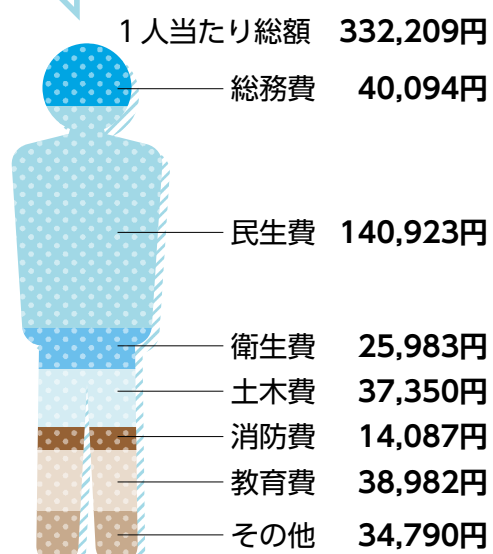
公債費…市の借金である市債の返済に充てる経費

物件費…消耗品、業務委託料など

補助費…各種団体への補助金など

普通建設事業費…道路などの整備や建物の建設に関する経費

市民1人当たりの予算の使い道(目的別予算)



※歳出予算を行政目的で分類し、住民基本台帳の令和3年1月1日現在の人口136,134人で算出しています。

令和3年度予算概要 みんなが笑顔 ～えびなの元気を守る～

企画財政課 ☎(235)8453

新型コロナウイルス感染症の影響により、市の財政状況は厳しい局面にあります。持続可能なまちとして成長し続けるためには、必要な事業を見極め、着実に進めることが求められています。今年度の予算編成のテーマは、「みんなが笑顔～えびなの元気を守る～」です。笑顔と健康、活力あふれる暮らしを守るため、感染拡大防止と社会経済活動の両立ができる事業を推進していきます。これは市制施行50周年。次の50年に向けて新たなスタートとなるよう、行政運営の効率化などを目指します。

会計名	令和3年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	452億2,500万円	△1.5%
特別会計	221億9,127万9,000円	△3.0%
国民健康保険事業	117億4,537万円	△1.6%
介護保険事業	84億7,809万7,000円	△6.6%
後期高齢者医療事業	19億6,781万2,000円	4.8%
企業会計	46億5,809万5,000円	△3.8%
公共下水道事業	46億5,809万5,000円	△3.8%
令和3年度予算総額	720億7,437万4,000円	△2.1%

令和3年度予算額

一般会計、特別会計、企業会計の予算総額は約720億7400万円、5年ぶりの減少となりました。